

## 令和5（2023）年度 第1回地域包括支援センター運営協議会 議事要旨

- 1 開催日時 令和5（2023）年8月2日（水）午後3時00分から午後4時30分まで
- 2 開催場所 市役所1階 多目的室
- 3 出席者 **【委員：12名】**  
阿部委員、杉本委員、重田委員、山田（宰）委員、山田（允）委員、金子委員、渡辺委員、宮崎委員、青木委員、藍澤委員、池嶋委員、荒川委員  
**【事務局職員：8名】**  
福祉保健部 山崎部長  
介護高齢課 尾崎課長、金子課長代理、真貝課長代理、佐原係長、大矢主任、伊藤主任、寺尾主査、田中主事
- 4 会議資料
  - (1) 令和5（2023）年度 第1回地域包括支援センター運営協議会 次第
  - (2) 地域包括支援センター運営協議会委員名簿
  - (3) 資料1 令和5（2023）年度 地域包括支援センター運営協議会の所掌事務について
  - (4) 資料2 地域包括支援センターの業務について
  - (5) 資料3 - 1 令和5（2023）年度 地域包括支援センターにおける包括的支援事業実施方針
  - (6) 資料3 - 2 令和5（2023）年度 地域包括支援センターの重点的活動
  - (7) 資料4 令和5（2023）年度 生活圏域担当職員一覧
  - (8) 資料5 - 1 令和4（2022）年度 地域包括支援センター活動報告 分析資料
  - (9) 資料5 - 2 令和4（2022）年度 地域包括支援センター活動報告 集計表
  - (10) 資料5 - 3 令和4（2022）年度 地域包括支援センター業務チェックまとめ
  - (11) 資料5 - 4 令和4（2022）年度 高齢者虐待の状況
  - (12) 資料6 - 1 令和4（2022）年度 地域包括支援センター収支決算 集計表
  - (13) 資料6 - 2 令和4（2022）年度 地域包括支援センター収支決算 報告書
  - (14) 資料7 - 1 令和4（2022）年度 認知症初期集中支援推進事業活動報告
  - (15) 資料7 - 2 令和4（2022）年度 認知症地域支援・ケア向上事業活動報告
- 5 会議内容  
事務局である尾崎課長が次第に沿って会を進行する。
  - (1) 開会の挨拶

山崎福祉保健部長が挨拶。

6月21日の介護保険運営協議会では、現在、策定を進めている「柏崎市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の基礎データとなる各種の調査結果について御報告した。病気や要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、これまでも、「地域包括ケアシステム」の構築を進めてきたところであり、その中で地域包括支援センターは大きな役割を担っていただいている。

今後も、人口減少・高齢化率の増加が見込まれ、高齢者世帯の増加、認知症高齢者の増加などに伴い、高齢者を取り巻く環境は、より厳しいものとなることが予測されており、地域包括支援センターは、身近な地域の総合相談窓口として、その重要性は益々高まると考えている。

(2) 地域包括支援センター運営協議会の所掌事務について

資料1に基づき、事務局が説明。

【意見・質疑応答】なし

(3) 地域包括支援センターの業務について

資料2に基づき、事務局が説明。

【意見・質疑応答】なし

(4) 議事

阿部会長が次第に沿って議事を進行する。

**報告事項**

ア 地域包括支援センターにおける包括的支援事業実施方針及び重点的活動について

資料3 - 1、3 - 2に基づき、事務局が説明。

【意見、質疑応答】なし

イ 令和5（2023）年度 地域包括支援センターの職員配置について

資料4に基づき、事務局が説明。

【意見、質疑応答】なし

ウ 令和5（2023）年度 地域包括支援センターの活動報告について

資料5 - 1、5 - 2に基づき、事務局が説明。

【意見、質疑応答】

(委員)

資料5 - 1において、介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援における居宅介護支援事業所への委託率が増加しているとのことだが、地域包括支援センターとして、居宅介護支援事業所への委託が難しく、値段が安いこと等を理由に中々受けていただけない状況である。委託を受けていただけるよう、様々な手段を用いているが、市からも居宅介護支援事

業所に対して声掛けをお願いしたい。

(事務局)

地域包括支援センターが御苦勞されていることは、介護支援専門員連絡会の際にお伝えし、御協力をお願いしていく。

(委員)

委託率について、他市と比較しても柏崎市は低かった気がするが、どうか。

(事務局)

令和2（2020）年度のデータとなるが、介護予防ケアマネジメントでは、新発田市：42.9%、三条市：45.1%、長岡市：36.3%。指定介護予防支援は、新発田市：31.8%、三条市：50.7%、長岡市：72.9%であり、他市と比較すると当市は低い状況である。過去5年の推移では徐々に高まっているが、居宅介護支援事業所に対しての委託が円滑にいくように働きかけたい。

また、指定介護予防支援について、介護保険の法改正の中で、居宅介護支援事業所が市から直接指定を受けて実施できるような動向もある。

(委員)

地域包括支援センターは様々な業務があるため、少しでも負担が減ると良い。

(委員)

資料5-2の「I1⑤相談実績（相談内容区分別）の虐待に関する相談」の数が少ないが、同資料の「2（1）①虐待への対応」では、数が多い。この差は何か。

(事務局)

「I1⑤相談実績（相談内容区分別）」は、総合相談の初動の相談である。その話の中で虐待の疑いがあった時に、「2（1）①虐待への対応」となるため、相談件数と対応件数は異なる。

資料5-3に基づき、事務局が説明

**【意見、質疑応答】** なし

資料5-4に基づき、事務局が説明

**【意見、質疑応答】**

(委員)

資料5-4について、「4. 被虐待者の性別」では、男性が3件、女性が12件となっているが、「9. 虐待と被虐待者との続柄」では、夫が5件、息子が4件であり、一致していないがどういうことか。

(事務局)

「4. 被虐待者の性別」とは「虐待をされている側」であり、「9. 虐待と被虐待者との続柄」は「虐待をしている側」であるため、数に違いがある。

(委員)

資料5-4は、在宅の虐待である。施設の虐待もあると思うが、把握はされているのか。

(事務局)

施設の虐待については、令和4(2022)年度及び令和3(2021)年度ともに0件ということで把握している。最近では県としても施設向けの研修等を行っている。なお、虐待までは至らないが、疑義があるものについて施設から報告を受けることはある。改善の方法等を併せて聞き取り、再発防止を徹底している。

(委員)

虐待は今、本当に問題になってきている。精神科病院でも県から虐待のマニュアルや研修の実施等を言われているが、本人にとって悪意なく普通にやっていることが、虐待に当たる行動であることも多く、そういう研修や周知が出来れば良いと思う。

#### エ 令和4(2022)年度 地域包括支援センターの収支決算について

資料6-1、6-2に基づき、事務局が説明。

##### **【意見、質疑応答】**

(委員)

資料6-2「南地域包括支援センターのシート③」について、介護予防ケアマネジメントAの三職種実施分が28件であり、少なく感じるが正しい数値か。

また、指定介護予防支援の三職種実施分が113件とある。三職種は市に届け出をして特別な事情がある場合でないと担当できない認識であったが、どうか。

(事務局)

介護予防ケアマネジメントAの件数について、資料5-2でも28件であり、正しい件数である。他包括と比較して少ない件数であるが、委託が276件であり、委託が多いことが分かる。

指定介護予防支援について、お見込みのとおり、虐待や苦情等のやむを得ない場合に限り、市に届け出をし、担当可能となる。南地域包括支援センターからは届け出をいただいている(収支決算が黒字となる場合、届け出をしていない件数分の収入を返納いただくことになる。)

(委員)

また、地域包括支援センターを運営していく上で、施設維持のための固定費は常にかかっている。今般の物価高騰の影響を踏まえ、そういった補助も考えていただきたい。

(事務局)

物価高騰の件について、今年度から委託料の算定方法を見直し、全地域包括支援センターにおいて増額をしている。それとは別に、一時的なものではあるが、指定介護予防事業所として、他の介護サービス事業所と同様に物価高騰に関する補助金を支給している。

オ 令和4（2022）年度 認知症総合支援事業の活動報告について

資料7-1、7-2に基づき、事務局が説明。

**【意見、質疑応答】**

（委員）

資料7-2「(4) ①認知症サポーター養成講座」について、補助としての参加という項目があるが、具体的にどのような活動か。

（事務局）

剣野小学校で実施したケースだが、西地域包括支援センターあかさかやまの職員からメインとして御協力いただき、認知症地域支援推進員は、その補助員という形でサポートしたものの。

（委員）

非常に良い取り組みだと思う。今後も広げていただきたい。

（委員）

認知症サポーター養成講座を多くの方が受けており、多くのサポーターから活動していただいているが、サポーターが今後色々な地域で活動していける様な場を色々作っていただけたらと思う。

（5）事務連絡

- ・委員報酬等の支給日は9月21日（木）の予定
- ・第2回地域包括支援センター運営協議会は、11月22日（水）又は29日（水）の予定

（6）閉会

尾崎課長が挨拶。

御審議いただき、感謝申し上げます。今後も地域包括支援センターの適切な運営に努めていく。委員の方からも引き続き御協力いただきたい。